平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名　扶桑薬品工業株式会社　　上場取引所　東 大
コード番号　4538　URL　http://www.fuso-pharm.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 戸田　幹雄
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長　(氏名) 為房　正信　TEL 06-6969-1131

四半期報告書提出予定日　平成24年11月13日　配当支払開始予定日　平成24年12月6日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	24,123	11.5	2,058	—	1,918	—	1,324	—
24年3月期第2四半期	21,644	△10.1	183	△81.8	△20	—	△63	—

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　1,655百万円　(—%)　24年3月期第2四半期　△110百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	14.62	—
24年3月期第2四半期	△0.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	65,554	27,980	42.7
24年3月期	61,528	26,598	43.2

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　27,980百万円　24年3月期　26,598百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	3.00			
25年3月期(予想)			—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	8.2	3,520	632.2	3,120	—	1,920	416.0	21.21

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	94,511,690 株	24年3月期	94,511,690 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	3,973,911 株	24年3月期	3,967,043 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	90,541,327 株	24年3月期2Q	90,556,221 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計方針 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
四半期連結損益計算書 ……6
四半期連結包括利益計算書 ……7
（３）継続企業の前提に関する注記 ……8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災復興関連需要の本格化等を背景として公共投資など国内需要が堅調に推移したものの、個人消費に停滞感が見られるところとなり、また、欧州債務問題や米国経済の回復基調での陰り、新興諸国の成長鈍化、さらには長引く円高やエネルギーコストの上昇などから景気の踊り場を迎えた様相も出始め、先行き不透明な状況で推移いたしました。

医薬品業界におきましては、高齢者の増加や医療の高度化等に伴い増大する国民医療費に対して、薬価の改定や後発医薬品の使用促進をはじめとした医療費抑制策が継続・強化され、さらに市場のグローバル化や異業種からの参入、研究開発コストの上昇、企業間競争の激化など取り組むべき課題が山積し、経営環境は依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、前期に東日本大震災により茨城工場の立体自動倉庫が被災した影響で減収となったろ過型人工腎臓用補液サブラッドＢＳＧや生理食塩液などの販売回復に努め、新製品の人工腎臓用透析剤キンダリー４号シリーズや血液分析器アイ・スタット新型の販売促進、新規顧客の獲得に取り組みました結果、売上高は241億23百万円と前年同四半期と比べ24億78百万円（11.5%）の増加となりました。セグメント別では、医薬品事業の売上高は240億２百万円と前年同四半期と比べ24億95百万円（11.6%）の増加となり、不動産事業の売上高は１億20百万円と前年同四半期と比べ16百万円（12.0%）の減少となりました。

利益面につきましては、営業利益は20億58百万円（前年同四半期は１億83百万円の利益）、経常利益は19億18百万円（前年同四半期は20百万円の損失）、当四半期純利益は13億24百万円（前年同四半期は63百万円の損失）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、655億54百万円と前連結会計年度末と比べ40億25百万円（6.5%）の増加、負債は375億73百万円と前連結会計年度末と比べ26億43百万円（7.6%）の増加、純資産は279億80百万円と前連結会計年度末と比べ13億82百万円（5.2%）の増加となりました。

なお、自己資本比率は42.7%と前連結会計年度末に比べ0.5%の減少となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期通期の連結業績予想につきましては、当第２四半期累計期間の業績を踏まえ、平成24年５月11日に公表しました当該予想数値を修正しております。

売上高は、当初計画通りに推移できる見通しであることから、当初予想を変更しておりません。また、利益面では、販売費及び一般管理費が節減により当初計画を下回る見込みであることなどにより、営業利益、経常利益、当期純利益とも修正するものであります。

通期の連結業績予想は、売上高480億円、営業利益35億20百万円、経常利益31億20百万円、当期純利益19億20百万円となっております。個別業績予想は、売上高479億60百万円、営業利益35億円、経常利益31億円、当期純利益19億円となっております。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この減価償却の方法の変更による影響額は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,278	5,067
受取手形及び売掛金	19,444	21,982
商品及び製品	6,247	6,233
仕掛品	89	100
原材料及び貯蔵品	1,009	1,181
その他	1,047	709
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	32,114	35,272
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,453	8,236
土地	11,344	11,344
その他（純額）	3,919	4,686
有形固定資産合計	23,717	24,267
無形固定資産	166	280
投資その他の資産	5,529	5,734
固定資産合計	29,413	30,281
資産合計	61,528	65,554
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,347	11,497
短期借入金	6,713	7,147
未払法人税等	48	387
賞与引当金	808	846
その他の引当金	322	309
その他	5,031	5,978
流動負債合計	24,272	26,166
固定負債		
社債	250	200
長期借入金	6,429	7,068
退職給付引当金	1,245	1,281
その他の引当金	243	252
その他	2,489	2,604
固定負債合計	10,657	11,406
負債合計	34,930	37,573

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,758	10,758
資本剰余金	15,010	15,010
利益剰余金	6,201	7,253
自己株式	△1,409	△1,411
株主資本合計	30,560	31,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	194	518
繰延ヘッジ損益	△21	△13
土地再評価差額金	△4,134	△4,134
その他の包括利益累計額合計	△3,961	△3,630
純資産合計	26,598	27,980
負債純資産合計	61,528	65,554

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	21,644	24,123
売上原価	15,643	16,399
売上総利益	6,001	7,723
返品調整引当金戻入額	1	－
返品調整引当金繰入額	－	0
差引売上総利益	6,003	7,722
販売費及び一般管理費	5,820	5,663
営業利益	183	2,058
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	29	27
保険関係収益	68	73
その他	43	32
営業外収益合計	145	135
営業外費用		
支払利息	124	130
生命保険料	65	68
その他	159	78
営業外費用合計	349	276
経常利益又は経常損失（△）	△20	1,918
特別損失		
固定資産除却損	44	44
特別損失合計	44	44
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△64	1,873
法人税、住民税及び事業税	22	337
法人税等調整額	△23	211
法人税等合計	△1	549
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△63	1,324
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△63	1,324

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△63	1,324
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50	323
繰延ヘッジ損益	2	7
その他の包括利益合計	△47	331
四半期包括利益	△110	1,655
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△110	1,655
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。